

ふくしま共創のまちづくり計画

吾妻地区(素案)

作成：吾妻地区ふくしま共創のまちづくり計画

策定懇談会

事務局：吾妻支所内

電話：(024) 526-3350

地域ビジョン

「豊かな自然と歴史

人の優しさと活力が調和するまち」

(1) 自然に抱かれた心豊かなまち

(2) 歴史に根ざした安らぎのまち

(3) 農業と観光、地域と企業が連携した

活力溢れるまち

(4) 安全安心で健康に暮らせるまち



【西工業団地のケヤキ並木】

地域の個性

【位置】本市の西部に位置し、磐梯朝日国立公園の一角をなす吾妻連峰に広がる森林地帯と、果樹栽培を中心とする田園地帯、市中心部に隣接する住宅地と工業団地で形成する市街地から成ります。

【交通機関】道路網は東西に走る、八島田街道※(県道庭坂・福島線)、高湯街道(主要地方道福島・吾妻・裏磐梯線)、微温湯街道(県道福島・微温湯線)と南北に走る国道13号福島西道路、市道鳥川・大笹生線、フルーツライン(主要地方道上名倉・飯坂・伊達線)、福島西部広域農道荒井庭坂線が網目状に交差しています。また、JR奥羽本線(愛称:山形線)の笹木野駅と庭坂駅があり、地域発展に寄与しています。

【公共施設】吾妻山観光の核となる浄土平ビジターセンター、浄土平天文台、高湯温泉「共同浴場あつつか湯」、さらには福島県警察運転免許センター、吾妻山火山防災センターなどの施設があります。

【自然環境】活火山を含む雄大な吾妻連峰の自然と、清流天戸川をはじめ、荒川、松川、須川など地区内を流れる河川がもたらす豊かな生態系に恵まれています。

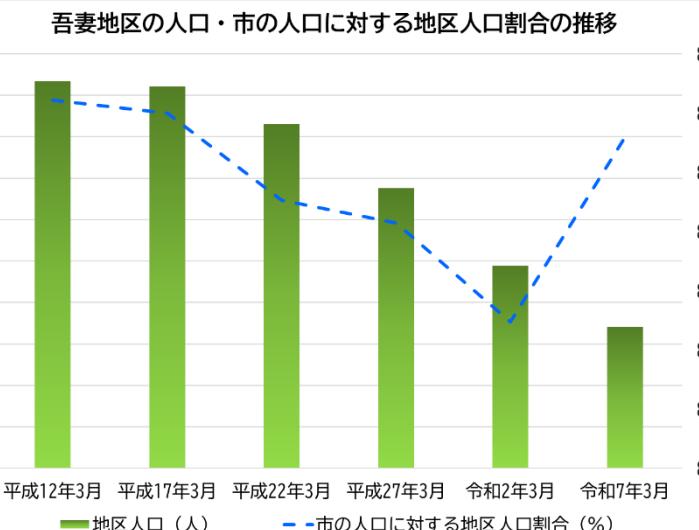
【歴史】旧米沢街道石畳跡や李平宿場跡などの歴史遺産、白津観音、清水観音など数多くの名所・旧跡があります。大杉の精と村娘おろすの悲恋の物語「王老杉伝説」には、今も残る地名のいわれが伝わります。

【観光】本市観光の目玉である浄土平周辺や源泉かけ流しの高湯温泉などの名湯と共に、フルーツライン沿いなどの観光果樹園や直売所、ワイナリー、点在する「そば店」や「カフェ」を繋ぐ立ち寄りスポットを総括し、「あづま山麓エリア」と位置づけて情報発信し、脚光を浴びています。

【特産物】ナシをはじめ、モモ、リンゴ、ブドウ、サクランボなどのくだものや、吾妻の清流で育ったおいしい米が収穫されます。特に、福島市のナシ生産の基礎を築いた「萱場梨」や、日本三大「五葉松」のひとつに数えられる「吾妻五葉松」は、全国に誇れる地域の産物です。

【産業】福島西道路周辺の商業地域や市街地に立地する自動車部品等製造工場、田園地帯に広がる西工業団地の企業群など2次・3次産業も盛んです。

※以下、路線名について、吾妻地区計画の中では、便宜上通称名称で表記します



吾妻地区の基礎データ（R7.9末現在）

項目	吾妻地区	市全体
面積	111.90km ²	767.72km ²
人口(人)	23,080 (市全体の8.8%)	262,122
15歳未満	2,642 11.4%	29,778 11.4%
15~64歳	12,565 54.4%	148,788 56.8%
65歳以上	7,873 34.1%	83,556 31.9%
世帯数	10,544世帯	125,001世帯

地域の取り組みの実績

- ① 「天戸川クリーンアップ作戦(草刈など)」を年2回実施し、ヤマメの放流を通して清流を守る活動をしています。令和6年から「こどもまつり」を開催し、広く天戸川に親しんでもらいました。
- ② 「人間の生命・財産保護」と「生態系維持のためのクマの保護」を両立させるすみ分けを図るため、河川床の刈払い等を実施し、人家に寄せ付けない取り組みを行っています。
- ③ 歴史探訪と健康増進を図る「あづまの里ふるさとウォーク」を毎年実施しています。毎年開催地区的コースの見どころを加えたマップを作成し、広く紹介しています。
- ④ 毎年東北自動車道吾妻パーキングで「事故梨(なし)キャンペーン」を行い、ドライバーへ梨を配り安全運転を呼び掛けています。
- ⑤ 毎年防災訓練を実施するとともに土船区(令和5~6年)、庄野区(令和6~7年)で地区防災マップと地区防災計画作成に取り組みました。
- ⑥ 健都ふくしま創造推進会で「適しお」を呼び掛けたほか、標語『あづまから』をイメージするポスター・チラシを作成し、施設や小売店に掲示してもらいました。



【事故梨(なし) キャンペーン】

地域の強みとなる資源

- 福島市の梨(和梨)は、令和4年市町村別産出額全国1位で、とりわけ吾妻地区は「萱場梨」で有名な市内の主な産地です。
- 高湯温泉が、じゃらん2024「満足度」ランキング総合部門で第1位に輝き、満足度は94.4%となりました。
- 吾妻山麓醸造所でオール福島産ワインの出荷が始まり、「あづま山麓ふく酒街道」の一角を担っています。
- 高湯街道と吾妻支所東側市道(市道北谷地・長畠線)交差点改良(右折レーン設置による渋滞緩和)事業完了に向け着工中
- フルーツライン天戸橋改良(危険なカーブの緩和)事業着工中
- 公共下水道管渠布設事業→町庭坂地区で供用区域拡大中
- JR奥羽本線(山形線)の存在は本数が少ないながら通勤通学に寄与しています。



【萱場梨の祖 鳴原佐蔵翁頭彰碑】

地域課題

- (1) 森林、河川など美しく豊かな環境資源の保全と活用
- (2) 子どもから高齢者まで安全で安心して暮らせる地域環境づくり
- (3) フルーツライン、高湯街道など主要幹線と生活道路交通網の改善と公共交通の在り方
- (4) 吾妻山火山防災をはじめとする自然災害への備え
- (5) 自然環境に配慮した排水施設などの生活基盤の充実
- (6) 農業従事者の減少と増加する遊休農地
- (7) 観光と農業の連携による地域の活性化
- (8) 地域と企業の連携
- (9) 住民の血圧高値の改善と健康に暮らせる地域づくり
- (10) 少子超高齢社会による人口減少
- (11) 歴史的名所・旧跡の維持、保全と活用



【地区防災訓練】

重点的な取り組み

I 豊かな自然

【方針1】地域の誇りである美しい自然を守り未来へ継承します。

(拡充)地域の宝である清流天戸川の美しい環境を守り、世代間交流の場につなげる活動に取り組みます。

【方針2】自然と親しむ機会を増やします。

(継続)吾妻山から流れ出る清流や恵まれた雄大な自然、歴史に育まれた吾妻の里を感じられる「あづまの里ふるさとウォーク」を継続開催します。



II 安全安心

【方針1】住み慣れた地域で子どもから高齢者まで安心して生活できるよう、地域ぐるみで安全と安心を実感できる社会づくりを推進するため、主に次の3点に取り組みます。

① 道路交通などの安全対策 ② 不審者対策などを含む防犯対策 ③ 災害対策

(継続)日常から歩行者目線で危険箇所を把握し、市と連携して街路灯（防犯灯）などの安全施設の設置や道路改良などの提案を行うことで、官民連携により安全安心な生活環境の実現をはかります。

(継続)地区内で開始した「小さな交通」など移動支援事業が円滑に進むよう支援します。

(継続)見守り隊や交通安全指導委員の活動により、登下校時の児童の安全を図ります。

(継続)火山噴火のみならず、地震や河川氾濫を想定した地域防災訓練を行います。

(新規)地域の実情に合わせた地区防災計画を順次作成します。

III 生活環境

【方針1】不法投棄とポイ捨てごみを無くし、美しい地域景観を維持していきます。

(継続)野田中学校生徒会が取り組む小型金属類リサイクル運動をはじめ、衛生委員会を中心とした地域の美化活動に取り組むほか、ごみのポイ捨て禁止や飼い犬の糞持ち帰り啓発看板を掲示し、適切なごみ出しとポイ捨てしにくい環境づくりを進めます。

【方針2】生活排水環境の改善に引き続き取り組みます。

(継続)花いっぱい運動等の奉仕活動や各町内会での全市一斉清掃を継続して実施していきます。

(継続)公共下水道流域拡大・合併浄化槽設置を推進します。

IV 観光・農業・魅力ある地域産業

【方針1】新規就農支援や荒廃農地の活用など農業の活性化に地域で取り組みます。

(新規)農林業振興基金を活用した事業を立案実行して、水保地区で地域づくりと農業の振興に取り組みます。

【方針2】観光客をおもてなしの心で迎えられる地域づくりを目指します。

(継続)吾妻山麓回遊の出発点と市民の利便性の観点から、引き続き東北自動車道吾妻PAスマートIC実現の可能性を探っていきます。

(新規)高湯温泉のブランド力を高めるオール吾妻による酒づくりを地域一体で進めます。

【方針3】住民ができる形での商業・工業関連の地域産業支援に取り組みます。

(新規)福島市の西部一帯を「あづま山麓エリア」や「あづま山麓ふく酒街道」と名付け、地区内に点在する観光資源を掘り起こし、磨き上げた魅力を国内外へ発信します。



【吾妻地区的健康スローガン】

VI 歴史・文化・スポーツ・教育

【方針1】地区内の文化・スポーツなどの取り組みを発信し、地域での更なる推進を図ります。

(継続)全国に誇れる野田小学校マーチングクラブや水保小学校の「良い歯」の取り組み、中学校や地区住民の活動などを地区だよりや学習センター掲示板などで紹介して地域の皆さんの取り組みを喚起していきます。

【方針2】地域の歴史を伝承する取り組みを進めます。

(継続)コミュニティ支援事業などを活用して、地区に点在する旧跡を紹介する標柱設置の取り組みを継続します。



【レンガ作りの下野寺山神社】